

平成 26 年度 第 223 回教育研究審議会議事要録

日 時 平成 27 年 3 月 10 日 (火) 13 : 30 ~ 16 : 15
場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、江本事務局長、伊藤外国語学部長、
佐藤文学部長、二宮法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、
中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、
小野学生部長、田村大教務部長、岡本都市政策研究所長、田部井国際教育交流センター長、
田島入試広報センター長、隈本情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、
廣渡評価室副室長、浦野経営情報学科長 (柳井経済学部長代理)

- 配布資料
- 1 特任教員等の選考について
 - 2 規程の整理について
 - 3 平成27年度教員研究費 (北方キャンパス) の配分見直し及び本学における研究活動の活性化について (案)
 - 4-1 研究不正防止に関するガイドラインの策定について (規程等の見直し)
 - 4-2 研究不正防止のためのガイドラインの整備について
 - 4-3 公立大学法人北九州市立大学における研究不正防止対策の組織体制について
 - 4-4 公立大学法人北九州市立大学における研究に関する行動規範
 - 4-5 公立大学法人北九州市立大学公的研究費取扱規程
 - 4-6 公立大学法人北九州市立大学研究活動不正行為防止規程
 - 4-7 公立大学法人北九州市立大学研究不正問題協議会規程
 - 4-8 公立大学法人北九州市立大学研究不正調査委員会規程
 - 4-9 公立大学法人北九州市立大学公的研究費内部監査要綱
 - 4-10 北九州市立大学研究委員会規程
 - 5-1 平成27年度計画 (案) の概要
 - 5-2 公立大学法人北九州市立大学 平成27年度計画 (案)
 - 5-3 平成27年度計画 (素案) に対する部局等からの意見
 - 6-1 経営系専門職大学院認証評価 点検・評価報告書
 - 6-2 経営系専門職大学院認証評価 (第206回教育研究審議会資料)
 - 7 大学院学生による社会システム研究科博士後期課程授業科目 早期履修制度について
 - 8 平成26年度後期学友会交渉申し入れ書 (回答案)
 - 9-1 教員昇任選考報告書 (外国語学部)
 - 9-2 教員昇任選考報告書 (外国語学部)
 - 10 大学院担当教員の資格審査結果について【報告】
 - 11 ラーニング・コモンズ検討ワーキング報告
 - 12 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第 1 号 特任教員等の選考について

* 資料1のとおり、社会システム研究科博士後期課程地域社会システム専攻の特任教員3名及び国際環境工学部の特任研究員6名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 2 号 規程の整理について

* 資料2のとおり、規程の整理について提案。

- 平成26年7月の役員会で、役員会、経営審議会及び教育研究審議会にて審議する規程の範囲を整理、明確化すべきとの意見を受け、規程の階層化や名称の統一など規程体系の整理を行うとともに、経年変

化への対応や根拠法等の改正への対応など個別の規程等の整理、見直しを行うもの。

- 授業料等に関する規則の別表で夜間主コースを削除しているが、夜間主コースにはもう在籍者はいないのか。
- まだ在籍者はいるが、夜間主コースは平成21年度から募集停止としているため、今回は同コースの入学金にかかる部分を削除するものである。
- 情報セキュリティポリシーはどのような位置づけであるのか。
- 情報セキュリティポリシーなど、方針やガイドライン等、行動指針にあたるものは、今回整理した規程の範囲に含めていない。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 平成27年度教員研究費（北方キャンパス）の配分見直し及び本学における研究活動の活性化について

* 資料3のとおり、平成27年度教員研究費（北方キャンパス）の配分見直し及び本学における研究活動の活性化について提案。

- これまでの実験系、非実験系の区分をなくし、教員研究費A及び教員研究費Bの区分を設ける。平成27年度は移行期間として全員を教員研究費A区分とし、28年度から新区分による教員研究費の配分を本格的に実施する。
- 教員研究費の配分変更に伴い、特別研究推進費の充実を図るほか、研究基盤充実費及び学長選考型研究費を新設する。
- 研究基盤充実費Bは新任教員を対象に3枠とあるが、枠を超えた申請がなされた場合、どう選考するのか。
- 申請者数及び申請内容等状況に応じて補助額を調整するなど柔軟に対応したい。
- 研究基盤充実費は全額備品購入費としての使用が条件とされているが、10万円以上の物品が対象となるのか。
- 備品は10万円以上の物品であるが、教員研究費で賄えない大型の備品の購入を想定している。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 研究不正防止に関するガイドラインの策定について

* 資料4-1～4-10のとおり、研究不正防止に関するガイドラインの策定について提案。

- 文部科学省の「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」及び「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」を受け、本学の研究不正防止のガイドラインを策定するもの。
- 責任体系の明確化の項目においてコンプライアンス推進責任者及び研究倫理教育責任者が各部局長とあるが、基盤教育センターに所属する地域創生学群の専任教員に対する責任者は、基盤教育センター長と地域創生学群長のどちらと理解すればよいか。
- 地域創生学群の場合は教育組織と研究組織が異なるため、線引きするのは難しいが、事案や内容に応じ部局長間で調整していただきたい。
- 学生アルバイトなどを雇用する場合にはどのように対応すればよいか。
- 公的研究費に携わる全ての学生も本ガイドラインの対象になる。教員と同様にコンプライアンス教育を実施したい。また、大学院生には、研究者倫理研修も受講してもらいたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第5号 平成27年度計画（案）について

* 資料5-1～5-3のとおり、平成27年度計画（案）について提案。

- 第221回教育研究審議会（平成27年2月3日開催）で示した平成27年度計画（素案）に対する各
部局からの意見を踏まえ修正を行っている。本日承認されれば、3月23日の経営審議会に提案し、
計画案を確定させたい。
- IC学生証による授業出欠管理の運用について、教員側への意向調査等が行われているのか。少人
数で行われるセンサー科目での出欠管理が予定されているが、センサー科目は少人数クラスで開講し
ているので、多くのICカード読取機の設置が必要となる。むしろ、大教室に取り入れる方が効率的
なのではないか。
- 平成25年12月に情報総合センターで教員向けにアンケートを実施したが、回答率が低かった。中
期計画では、学生証のICカード化を進め、授業出欠管理機能を生活指導に活用することとしている
ため、センサー科目を対象とした。来年度は、試行的な導入ということでご理解いただきたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第6号 経営系専門職大学院の認証評価について

* 資料6-1、6-2のとおり、マネジメント研究科の認証評価にかかる点検・評価報告書案について提
案。

- マネジメント研究科は、平成22年度に大学基準協会による経営系専門職大学院認証評価を受審し、
基準に適合していると認定された。その一方で、指摘された15項目の問題点（検討課題）について、
平成25年度、同協会に改善状況を報告し、平成26年3月、当該問題点について改善がなされたとの
評価を受けたところである。こうした経緯を経て、平成27年度に同協会による2回目の認証評価を
受審するもの。
- 本年4月1日までに当該点検・評価報告書等を提出し、秋の実地調査・ヒアリングを経て、平成
28年3月に評価結果が通知される予定である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第7号 社会システム研究科博士後期課程授業科目の早期履修について

* 資料7のとおり、大学院学生による社会システム研究科博士後期課程授業科目の早期履修制度につ
いて提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第8号 平成26年度後期学友会交渉申し入れ書に対する回答（案）について

* 資料8のとおり、平成26年度後期学友会交渉申し入れ書に対する回答（案）について提案。

- 各部局は回答案に対する修正意見があれば、3月31日までに学務第一課学生係へ提出していただき
たい。意見集約後、最終回答案を4月14日の教育研究審議会でも審議し、4月中に学友会に回答予定であ
る。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第9号 教員の昇任選考について

* 資料9-1、9-2のとおり、平成27年4月昇任人事（外国語学部の教授昇任1名、准教授昇任1名）に関して、選考委員会からの報告がなされ、同報告に基づき 昇任候補者の昇任について提案。

（2月24日の教育研究審議会でも再審議することとなった外国語学部の教授昇任1名、准教授昇任1名について再度提案があった。各候補者1名ずつ慎重な審議がなされ、両候補者の昇任は相当と判断された。）

【議長】 選考委員会の報告に基づき、各候補者の昇任を承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 大学院担当教員資格の審査結果について、資料10のとおり報告があった。
- ② ラーニング・コモンズ検討ワーキングについて、資料11のとおり報告があった。
- ③ 教員の海外出張について、資料12のとおり報告があった。
- ④ 次回の審議会を平成27年3月24日（火）に開催する予定である旨、報告があった。